

登録コード	E4693900	開講年度	2026			
授業科目	英語科授業学				担当教員	青山 拓実
英文授業名	Theories for Teaching English as a Foreign Language				副担当	酒井 英樹
単位数	2	講義期間	後期(集中)	曜日・時限	火曜・不定期	対象学生
講義室			授業形態	講義	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】
	2 6 Eカリ, 2 5 Eカリ, 2 4 Eカリ, 2 3 Eカリ, 2 2 Eカリ, 2 1 Eカリ, 2 0 Eカリ					
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				⇔	学習指導案の書き方, 授業展開の方法, 指導技術に関する理論や概念、学習指導案の読み取り方や授業観察・模擬授業の方法を理解し、英語の指導者として必要な教養を身に付けるようにする。
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				⇔	学習指導案の書き方, 授業展開の方法, 指導技術に関する理論や概念、学習指導案の読み取り方や授業観察・模擬授業の方法に関する知識を活用し、一時間の学習指導案を構築できるようにする。
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	学習指導案の書き方, 授業展開の方法, 指導技術に関する理論や概念を解説し, 学習指導案の読み取りや, 授業観察, 模擬授業を行うことを通して, 一時間の学習指導案を構築できる知識と技能を身に付けさせる。					
(5)授業計画	第1回：ガイダンス 第2回：学習指導案の書き方, 1時間の授業展開 第3回：教室英語, 文法の導入, ICT・デジタル教材の活用 第4回：文法指導, 模擬授業と振り返り 第5回：語彙指導, 模擬授業と振り返り 第6回：文字・発音の指導, 模擬授業 と振り返り 第7回：リスニングの指導, 模擬授業と振り返り 第8回：リーディングのプロセス・スキル, 模擬授業と振り返り 第9回：リーディングの発問・読解, 模擬授業と振り返り 第10回：音読指導, 模擬授業と振り返り 第11回：スピーキング(モノログ)指導, 模擬授業と振り返り 第12回：スピーキング(ダイアログ)指導, 模擬授業と振り返り 第13回：ライティングの指導, 模擬授業と振り返り 第14回：学習指導案の発表 第15回：授業評価アンケートの実施 ※教育実習による欠席については, 授業動画の視聴・課題の提出によって個別に対応する。 【重要】2025年度は、非常勤講師による集中授業です。以下の日程をあけていてください。 10/18 (土)、10/19 (日)、11/8 (土), 11/9 (日)					
(6)成績評価の方法	学習指導案構築 (40%), 模擬授業(40%), 授業内レポート (20%), 積極的な授業への参加 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。					
(7)成績評価の基準	(i)講義の内容を踏まえた模擬授業が行われている。(ii)学習指導案が適切に書かれている。 最終レポートでは(iii)模擬授業の振り返りが書かれており, (iv)講義内容を踏まえた改善策の提案がされている。 (i)から(iv)の4項目を満たしていれば「卓越している」。3項目までできていれれば「かなり上にある」。2項目までできていれれば「やや上にある」。1項目までできていれれば「水準にある」。					
(8)事前事後学習の内容	・この授業は 90 時間の学修を必要とする内容です。従って, 60 時間以上の時間外学習が必要となります。 ・教科書を読み, 授業に臨むこと。 ・授業や教科書で扱った概念の点から, 学習者の英語使用や知識を分析すること。					
(9)履修上の注意	・英語教育コース以外で英語科指導法基礎を履修していない場合は、初回授業の際に相談すること。 ・本講義は、英語で行うこともある。 ・教育実習等による欠席については, オンデマンド型教材ならびに個別の指導によって対応します。					
(10)質問, 相談への対応及び連絡先	・随時, 相談, 質問を受け付ける。 ・オフィスアワーについては, 初回授業で案内する。					
【教科書】	・文部科学省 (2017).『中学校学習指導要領』『中学校学習指導要領解説・外国語編』 ・文部科学省 (2018).『高等学校学習指導要領』『高等学校学習指導要領解説・外国語編』 ・酒井英樹・廣森友人・吉田達弘編著 (2018).『「学ぶ・教える・考える」ための実践的英語科教育法』大修館書店 (第5章、第11章～第12章)					
【参考文献】	・随時授業中紹介する。					